

～本格的な出水期に備え防災体制を確認～ 5月12日 洪水対応演習 を実施します

国土交通省東北地方整備局では、毎年、本格的な出水期を前に大規模な出水・堤防破堤等の重大災害を想定した「洪水対応演習」を実施しております。

この「演習」は、地域の防災活動の適切な判断・行動につなげるよう洪水時の河川・ダム水位、流量などの情報を関係機関に迅速かつ的確に伝達し、洪水時の防災体制に万全を期するために実施しているものです。

◆ 実施日時

平成29年5月12日(金) 9時00分～17時00分

※ただし、当日の洪水や地震の発生等により中止となる場合があります。

◆ 実施場所

仙台合同庁舎B棟 12階 災害対策室等 (各事務所は事務所内)

◆ 参加機関

東北地方整備局、東北管内11河川事務所、21ダム(管理・建設)

東北6県、関係市町村、各地方(管区)气象台などの関係機関 :約700名参加

(県管理の河川やダム、発電用ダムなども県・市町村等関係機関の協力のもと連携して実施します)

◆ 実施内容

①洪水予報・水防警報指定河川の情報伝達演習

②ホットライン(電話)による事務所長と市町村長との情報提供・共有演習

[避難勧告に着目したタイムラインに基づき、市町村と連携し、実施します]

③整備局と事務所間の情報伝達演習

OTV会議による情報伝達訓練は、

10時50分～11時20分、13時30分～14時00分頃を予定(昨年の模様は別紙)

④河川巡視点検及び報告などの演習・訓練

⑤関係市町村への「リエゾン」を派遣し、情報伝達・収集演習

⑥堤防破堤等被災箇所の緊急復旧計画、工法の検討

など

◆ 取材について

・取材にあたっては、事前に以下の問い合わせ先へご連絡願います。

・取材は、担当者の指示に従ってください。

<発表記者會：宮城県政記者會、東北電力記者會、東北専門記者會>

<問合せ先>国土交通省 東北地方整備局

仙台市青葉区本町3-3-1 仙台合同庁舎B棟 (TEL:022-225-2171)(代表)

河川部 水災害予報センター長 にへい 二瓶 昭弘 (内線3851)

水災害対策専門官 かわぐち 川口 滋 (内線3852)

別紙

【 昨年の実施状況 】

◆ TV会議による情報伝達状況 ◆

